

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

人と地球の課題を解決し、持続可能な社会を実現。サステナブル経営を推進し地球規模の社会課題に対応。

ROE
6%以上

営業利益率
8%以上

連結配当性向
50%以上

DOE
3%以上

2 中長期の経営戦略

1. セグメント戦略の推進

防災・インフラ、環境・エネルギー、国際の3セグメント体制へ再編。グループシナジー最大化と製品・サービス見直し強化。

3. 人材戦略・働き方改革

セグメント戦略に沿った人材ポートフォリオ拡充。働きやすさと働きがいの実現を推進。

2. バランスシート最適化

キャッシュアロケーション推進、売上債権回転期間短縮、余剰資金活用による資本効率性向上と株主還元。

4. 気候変動リスク対応

組織活動・事業活動のGHG排出量削減による脱炭素取組を強化。

3 対処すべき課題

① 事業環境の不透明性対応

- ・ 洋上風力発電の公募・入札スケジュール不透明さによる調査需要の一時的縮小に対応
- ・ 欧米インフレ影響や事業環境変化への留意継続
- ・ 海外関係会社の事業環境変化への対応

② 市場ニーズ対応強化

- ・ 防災・減災ニーズ高まりに対応した災害予兆把握・老朽化診断の推進
- ・ 環境・エネルギー分野での再生可能エネルギー関連需要の取り込み
- ・ 東南アジアなど新興国インフラ整備需要への対応拡大

③ イノベーション・生産性向上

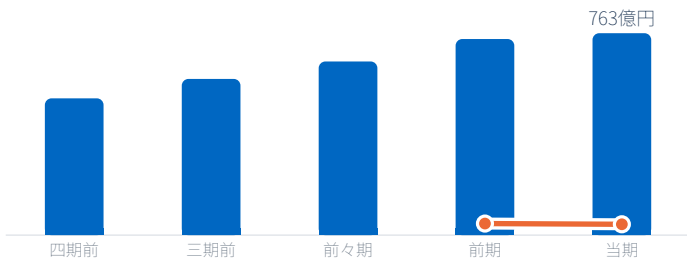
- ・ 高度化した観測・診断技術とデジタル技術導入による効率性・品質向上
- ・ 市場ニーズ即した高付加価値サービス創出投資
- ・ グループシナジー最大化を通じた企画開発・販売力強化

面接で使えるポイント

- ・ 国土強靱化実施中期計画（2026～2030年、総額20兆円強）背景に公共事業分野の安定需要が見込まれる中で...
- ・ 2050年カーボン・ニュートラル実現に向け、再生可能エネルギー・資源循環ビジネスなど市場拡大が期待される環境で...
- ・ 能登半島地震など自然災害の頻発化・激甚化に対し、長年蓄積した地球科学技術を用いた災害防止・予兆把握でどう社会に貢献するか...

証券コード 9755

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
763億円営業利益率
5.4%財務健康度
62点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 58.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
723万円

サービス業内 105位/524社

平均年齢
45.4歳

サービス業内 64位/527社

平均勤続
17.1年

サービス業内 15位/527社

女性管理職
10.2%

サービス業内 280位/371社

男性育休
95.7%

サービス業内 108位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 応用地質株式会社にプレミアム優待倶楽部を導入 株主様との対話

